

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	地域におけるESDの取組強化推進事業	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	総合環境政策局	担当課室	環境経済課環境教育推進室	環境教育推進室長 岡本光之		
会計区分	一般会計	上位政策	環境・経済・社会の統合的向上			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	我が国における「国連持続可能な開発のための教育の10年」実施計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	地域に根ざした参加型のESDの実践を支援するため、国内におけるESDの取組状況等を把握し、新たにESD活動登録制度構築やESDコーディネーター育成のあり方について検討を行うとともに、ESDに取り組む地域間のネットワーク化を進め、全国にESDの普及・浸透を図ることにより、国内におけるESDの取組を促進することを目的とする。 ※ESDとは、「持続可能な開発のための教育(Education for Sustainable Development)」の略で、持続可能な社会の実現を、一人ひとりが世界の人間や将来世代、また、環境との関係性の中で生きていることを認識し、よりよい社会づくりに参画するための力を育むため、環境を始めとして、人権、福祉、地域経済再生などの課題に取り組む学習や活動のことを指す。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①国内において活動するESDの各取組状況等を可視化し、あわせてESDの普及を図るため、国内におけるESDの取組状況や登録等制度に関する文献及びアンケート調査等を行い、ESD登録等制度設計検討会を開催し、登録等制度の検討を行う。 ②教育機関・NPO・企業・地方公共団体等の多様な関係者間の連携を促し、地域におけるESDを推進する「ESDコーディネーター」の育成に関して、文献及び実態調査を行い、ESDコーディネーター育成検討会を開催し、コーディネーター育成のあり方を検討する。 ③各地方環境事務所においてESDの実施者・支援者等の多様な主体のネットワーク構築、経験交流のための会議を開催する。					
実施状況	①ESD活動登録制度について、文献及びアンケート調査、専門家ヒアリングなどを行うとともに4回の検討会を開催し、登録制度の案をとりまとめた。なお、平成22年度にはその成果を踏まえ、ウェブ上において地域において取り組まれているESD活動を登録し、広く社会に発信するための「+ESDプロジェクト」を本格実施する予定。 ②ESDコーディネーター育成については、文献・インターネット、実態調査を行うとともに、3回の検討会を開催し、コーディネーター育成の在り方についてとりまとめた。 ③各地方環境事務所においてESD推進フォーラムの会合を開催し、多様なESD関係者とネットワーク構築や経験交流を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	42	23	31	35	34
	執行額	29	21	30		
	執行率	69.0%	91.3%	96.8%		
	総事業費(執行ベース)	29	21	30		
自己点検	支出先・ 使途の把握 水準・ 状況	①事業の実施に際し、請負先と随時打ち合わせを行い、進捗や方向性について確認している。 具体的には、 ・各種検討会開催にあたり、各回においてどのような議題設定を行うか、どのような資料を準備するか等について確認 ・各種検討会の開催にあたっては、オブザーバーとして環境省担当官が出席し、検討会の運営状況等を把握 ②年度末に事業報告書により成果の把握を行っている。 ③地方環境事務所において実施するESD推進フォーラムについては、報告書の提出等を求め、その内容を確認することで使途を把握している。				
	見直しの 余地	①ESD活動登録制度については、その制度検討過程において、地域の課題解決や実践の発展に繋がる仕組み及びネットワークを生み出す交流作りが必要となること等の指摘を受けたところ。今後は、これらを踏まえた登録制度の運用を行うと同時に、適宜、制度の点検及び改善を図っていく。 ②ESDコーディネーター育成のあり方の検討において、座学だけでなく、学びと実践を繰り返しつつ、スキルや知識を高めていくことが必要となること等が指摘されたところ。今後は、これらを踏まえたESDコーディネーターの育成手法の検討・試行を行っていく。				
予算 監視 の 所 効 率	一部改善  (継続して実施していることから、予算規模を見直すべき。)					
補 記						

環境省  
30百万円

事業の委託元であり、地域におけるESDの  
取組強化推進事業として発生する一切の事  
務等の全体統括を行う。

【企画競争・請負】

A.NPO法人 ESD-J  
15百万円

- ①ESD活動登録制度について検討
- ②「ESDコーディネーター」の育成のあり方について検討

北海道地方環境事務所  
0.11百万円

多様なESD関係者のネットワーク構築、経験交  
流のためのESD推進フォーラムを開催

東北地方環境事務所  
2.5百万円

同上

関東地方環境事務所  
1.42百万円

同上

中部地方環境事務所  
2.69百万円

同上

近畿地方環境事務所  
1.5百万円

同上

中国・四国地方環境事務所  
3.4百万円

同上

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目  
 の双方で実情が分かるよう  
 に記載)

A.NPO法人 ESD-J			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	地域におけるESDの取組強化推 進事業	15			
計		15	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0